

授業科目名 (英文名)	製図学	科目区分 対象学生	
単位数	2.0	開講年次・ 学期	2年次・前期
担当教員	佐藤根 大士	所属	工学研究科
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>講義目的 JISに基づいた製図法を講義し、基礎的な機械図面の製図する能力および読み取る能力を身につけさせる。</p> <p>到達目標 所定の課題を含む基礎的な機械図面を、与えられた時間内で製図する能力を身につける。</p>		
講義内容・授業計画	<p>カリキュラムの中の位置付け、教育内容・方法 化学工学のエンジニアとして、装置設計は重要である。装置を設計する側と製作する側の共通言語が製図学である。そのため、図面の作成、読み取りをするための基礎的なルールを学び、さらには、論理的思考の習得も意識していく。</p> <p>授業計画 初回から授業を実施するため必ず出席のこと</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 製図法の概説 2. 文字・線の記入法 1 3. 文字・線の記入法 2 4. 投影法・三角法 5. 三次元部品の二次元表現法 6. 三面図から立体イメージへの変換 7. 中間課題 8. 断面図 1 9. 断面図 2 10. 寸法記入法 1 11. 寸法記入法 2 12. CAD 1 13. CAD 2 14. CAD 3 15. 全体課題 		
テキスト	大西 清 著：JISにもとづく標準製図法第14全訂版、オーム社		
参考文献			
成績評価の基準・方法	演習・課題により評価する		
履修上の注意・履修要件	<p>欠席・遅刻をしないこと。 病欠の場合は可能な限り事前に教員に連絡し、後日、病院の診断書や領収書の原本を持参すること。 原本はこちらでコピーしてから返却する。</p>		
実践的教育	該当しない		
備考	テキストおよび製図用具は必ず持参すること		